

天候に
注意して

突風から身を守ろう！

夏の雷雨は本県の特徴ですが、雷雨を降らせる積乱雲(入道雲)は竜巻などの激しい「突風」をもたらすことがあります。

県内では、今年、多くの突風被害が報告されています。

気温の上昇等により起きやすくなる「突風」の予兆に注意し、身の安全を確保しましょう。



急な冷たい風！
黒～い雲！

突風の予兆

竜巻などの激しい突風は、積乱雲の発生に伴って起こります。以下のような予兆に注意しましょう。

- 低く黒い雲(積乱雲)が近づいてきた！
- 雷鳴や雷光が見える！
- 急に冷たい風が吹く！

予兆を感じたら… 安全の確保！

○屋外にいたら・・・

急いで「丈夫な建物」に逃げ込みましょう。
逃げる際に、飛来物や倒木にも注意が必要です。

○屋内にいたら・・・

雨戸、窓、カーテンを閉め、建物の中心に近く窓のない安全な部屋に移動しましょう。

今年の突風の発生状況

県内では、今年、すでに6件※の突風が報告されています。

※気象庁 HP (R2.8.15 現在)



令和2(2020)年8月11日
(国)119号 日光市森友
大雨突風による倒木

令和2年8月
日光市で発生

～突風の種類のひとつ～

ダウンバースト

積乱雲から吹き降ろす下降気流が、地表に衝突して水平に吹き出す激しい空気の流れをダウンバーストといいます。

吹き出しの広がり数百メートルから十キロメートル程度で、被害地域は円形あるいは、楕円形など面的に、広がる特徴があります。



日頃から

突風に備える

激しい突風の発生に注意を呼びかける「竜巻注意情報」などの情報の入手手段を調べておきましょう。

*

飛散防止フィルムの貼付など、窓ガラスの飛び散りによる怪我を防止しましょう。

*

加入している保険が、竜巻などの突風による被害を対象としているか確認してみましょう。





ハザードマップと マイ・タイムラインで 大雨に備えよう



滝のように降る雨の発生回数が
今後100年で約**2**倍に！

栃木県では、21世紀末には、20世紀末に比べて、「降水日数は、数日程度減少する」一方、「滝のように降る雨と表現される短時間強雨（1時間降水量50mm以上）の発生回数が、約2倍になる」と予測されています。

また、平成27年と令和元年に大雨特別警報（数十年に一度の降雨量となる大雨）が発令され、観測史上最大値となる降水量を記録し、県民の生命や財産に大きな被害をもたらしました。

ハザードマップの確認を！

いざ！という時の避難行動を、家族で話し合っていますか？

まずは、ハザードマップ（災害が発生するおそれの高い区域に色を染めた地図）で、「自宅近くの浸水想定や土砂災害想定がどうなっているか」「避難先はどこがよいか」「冠水しない安全な避難ルートはどこか」などを確認しましょう。

避難場所は、行政が設置する避難所だけでなく、親戚・知人宅なども避難先として検討し、事前に相談しておきましょう。

冠水道路に要注意！



早めに
避難

側溝・水路に落ちないように！



ハザードマップ ○○市・町

検索

マイ・タイムラインを作ろう！

マイ・タイムラインって何？

台風が発生してから災害が起こるまでの間に、自分や家族が「いつ、何をするか」をまとめた計画表です。次ページのシートを使って「我が家の備え」を書いてみましょう！

時間	状況（例）	我が家の備え	備え（例）
3日前	台風発生		- 天気予報を確認 - 家族の今後の予定を確認 - 買い物を済ませておく
1日前	風雨が段々強くなる		- 避難情報を確認する - 避難先の知人宅へ連絡する
半日前	風雨が非常に強くなる 川の水位が上昇する	我が家の避難先（ ）	- 避難しやすい服へ着替える - 安全な場所へ避難を開始



マイ・タイムライン 作成シート

時間	状況（例）	我が家の備え	備え（例）
3 日前	台風発生		・ 天気予報を確認 ・ 家族の今後の予定を確認 ・ 買い物を済ませておく
1 日前	風雨が段々強くなる		・ 避難情報を確認する ・ 避難先の知人宅へ連絡する
半日前	風雨が非常に強くなる 川の水位が上昇する	我が家の避難先 ()	・ 避難しやすい服へ着替える ・ 安全な場所へ避難を開始
災害発生	川が氾濫する		・ 避難が完了している ・ TV、ラジオ等で情報収集

避難の際に持ち出す物を準備しましょう！

用意する物の例

✓ 貴重品類

- ☐ 現金(小銭を多めに)

✓ 食品類

- ☐ 水
☐ 食品(アルファ化米や缶詰等)
☐ 飴・チョコなど

✓ 身を守るもの

- ☐ ホイッスル(助けを呼ぶため)

✓ 医薬品等

- ☐ 救急セット
☐ 常備薬
☐ マスク
☐ 手指の消毒液
☐ 体温計

✓ 生活用品

- ☐ ラジオ
☐ 懐中電灯
☐ 着替え
☐ 歯ブラシ
☐ タオル
☐ ウェットティッシュ
☐ 携帯電話の充電器

✓ 各家庭に必要なもの

- ☐ 赤ちゃんの用品
 (おむつ、ミルク・哺乳瓶など)
☐ 生理用品
☐ コンタクトレンズの洗浄液



両手が使えるよう、リュックサックに入れるとよいでしょう。
赤字のものは感染症拡大防止のためにも必要です。